

7 こんなときは

7.1 ユーザーID またはパスワードを忘れたとき

ユーザーID またはパスワードを忘れたときは、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。初回ログイン済み（パスワード変更済み）の場合は、管理責任者または統括管理責任者によりパスワードのリセットを行う必要があります。

！ ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。

7.2 パスワードを変更したいとき

事前に登録された利用者のパスワードを変更します。

！ ご注意

アプリと OBD 検査結果参照システムのパスワードは共通です。そのため、アプリでパスワードを変更すると、OBD 検査結果参照システムにログインする際は変更後のパスワードを入力する必要があります。

1. 《メニュー》画面で「パスワード変更」を押す



《パスワード変更》画面が表示されます。

2. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

パスワード変更

事業場: OBDモータース港支店
利用者: 交通 ゆうき 様

メニューへ ログアウト

ログインパスワードを変更します。現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。

現在のパスワード:

新しいパスワード:

新しいパスワード（確認）:

※パスワード設定ポリシー

- 利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号(「-」、「_」、「.」、「@」)で、これら3種類が含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザIDと同じではないこと

戻る 変更



ご注意

パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
 - 半角英字: A～Z、a～z
 - 半角数字: 0～9
 - 半角記号: 「-」「_」「.」「@」
- 例) Abc@92_i
- 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
- 現在使用中のパスワードと異なる文字列であること

3. 「変更」を押す

パスワード変更

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様

メニューへ ログアウト

ログインパスワードを変更します。現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。

現在のパスワード:

新しいパスワード: Abc@92_j

新しいパスワード（確認）:

※パスワード設定ポリシー

- 利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号(「-」、「_」、「.」、「@」)で、これら3種類が含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザIDと同じではないこと

戻る 変更

《パスワード変更完了》画面が表示されます。

4. 変更完了メッセージを確認し、「メニューへ戻る」を押す

パスワード変更完了

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様

メニューへ ログアウト

パスワードの変更が完了しました。

メニューへ戻る

以上で、パスワードの変更の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

7.3 車検証二次元コード読取を「読取モード2」で行うとき

「読取モード2」に対応する二次元コードリーダを使用して、車両情報を入力する方法を説明します。



ご注意

「読取モード1」、「読取モード2」に対応する二次元コードリーダについては、OBD 検査ポータル内の、OBD 検査で使用する機器を確認してください。

使用する機器によって、使用方法や動作が異なります。詳細は、OBD ポータルサイトの以下のページより、「■二次元コードリーダ」をご確認ください。

《OBD 検査ポータル》

検査の実施準備 / OBD 検査で使用する機器

<https://www.obd.naltec.go.jp/preparation/device/#other-device>



メモ

「読取モード1」に対応する二次元コードリーダを使用するときは、📖「3.3 車両情報を入力する」を参照してください。

1. 《OBD 検査モード》画面で「車検証二次元コード読取」を選ぶ

The screenshot shows the 'OBD検査モード' (OBD Inspection Mode) screen. At the top, there's a header with 'OBD検査モード' and user information. Below the header, there are three main buttons: '車検証二次元コード読取' (Vehicle Inspection Certificate 2D Code Reading), '電子車検証ICタグ読取' (Electronic Vehicle Inspection Certificate IC Tag Reading), and '車両情報手入力' (Vehicle Information Manual Input). The '車検証二次元コード読取' button is highlighted with a red box. To the right of these buttons are input fields for '車台番号' (Vehicle Number) and '型式' (Model), and buttons for 'リコール情報参照' (Recall Information Reference) and '諸元表参照' (Specification Table Reference). Below these are fields for '類別区分番号' (Classification Number) and '燃料の種類' (Fuel Type), with buttons for '車両情報引用' (Vehicle Information Reference) and '入力内容クリア' (Clear Input Content). Further down, there are sections for '検査要否確認' (Check Necessity Confirmation) and '実行' (Execute), each with a car icon and a magnifying glass. The '検査要否確認' section has fields for '結果' (Result) and '車名' (Vehicle Name), and buttons for '前回判定結果' (Previous Judgment Result) and '前回判定時刻' (Previous Judgment Time). The '実行' section has fields for '検査結果/確認結果' (Inspection Result/Confirmation Result) and '判定時刻' (Judgment Time), and buttons for '結果詳細表示' (Display Detailed Results), '結果詳細CSV出力' (Export Detailed Results to CSV), '中止' (Stop), 'VCI情報' (VCI Information), '帳票PDF出力' (Export Statement to PDF), and '次の車両' (Next Vehicle).

《車検証二次元コード読取》画面が表示されます。

2. 読取モードの選択で、「読取モード 2」を選ぶ

車検証二次元コード読取

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様

メニューへ

ログアウト

車検証二次元コードのテキストにカーソルがある状態で、二次元コードを読み取ってください。

読取モードを選択してください。

読取モード 2

(1)車検証二次元コード（二次元コード2）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、①②の順番で読み込んでください。
車検証二次元コード（二次元コード2）

クリア

(2)車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください。
車検証二次元コード（二次元コード3）

クリア

戻る

確定

登録車

軽自動車

電子車検証

登録識別情報等通知書

紙の車検証/限定自動車検査証



ご注意

電子車検証または車検証等の二次元コードには、2 個または 3 個の連結（分割）二次元コードが印刷されています。お手持ちの二次元コードリーダーが連結（分割）二次元コードの読み取りに対応しているかどうかについては、二次元コードリーダーの取扱説明書を参照してください。



メモ

- 「読取モード 1」では、二次元コード 2、3（QR2、QR3）を連続で読み取り、自動で画面を閉じて読み取り内容を登録します。
- 「読取モード 2」では、リーダーで読み取った内容を入力欄に反映し、「確定」を押すことで入力内容を登録します。
- 読取モードには以下のような違いがあります
 - 読取モード 1：電子車検証または車検証等の二次元コードの連続的な読み取りが可能な二次元コードリーダーを使用する場合に選択する。
 - 読取モード 2：電子車検証または車検証等の二次元コードの連続的な読み取りに対応できない二次元コードリーダーを使用する場合に選択する。

3. 車検証に記載された「二次元コード2」(QR2)、「二次元コード3」(QR3)の順に読み取る

車検証二次元コード読取

事業場：OBDモータース港支店
利用者：交通 ゆうき 様

メニューへ ログアウト

車検証二次元コードのテキストにカーソルがある状態で、二次元コードを読み取ってください。

読取モードを選択してください。
読取モード 2

① (1)車検証二次元コード（二次元コード2）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください。
車検証二次元コード（二次元コード2）

クリア

② (2)車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。
注：登録車の場合は右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください。
車検証二次元コード（二次元コード3）

クリア

戻る

登録車 軽自動車

電子車検証

登録識別情報等通知書

※点検部の二次元コードは印字されていない場合があります

紙の車検証/限定自動車検査証

確定

①の二次元コード2のテキスト欄を押して、入力できる状態にしたうえで、電子車検証または車検証等の二次元コード2（①②）を読み取ります。

車検証二次元コード（二次元コード2）

2/尾張小牧123あ4567/1/C14-123456789012

クリア

二次元コード2を読み取った後、同様に②の二次元コード3（③④⑤）を読み取ります。

車検証二次元コード（二次元コード2）

2/尾張小牧123あ4567/1/C14-123456789012

クリア

②車検証二次元コード（二次元コード3）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。

車検証二次元コード（二次元コード3）

クリア

電子車検証または車検証等に記載された

「二次元コード2」(QR2)、
「二次元コード3」(QR3)

の位置を確認できます。

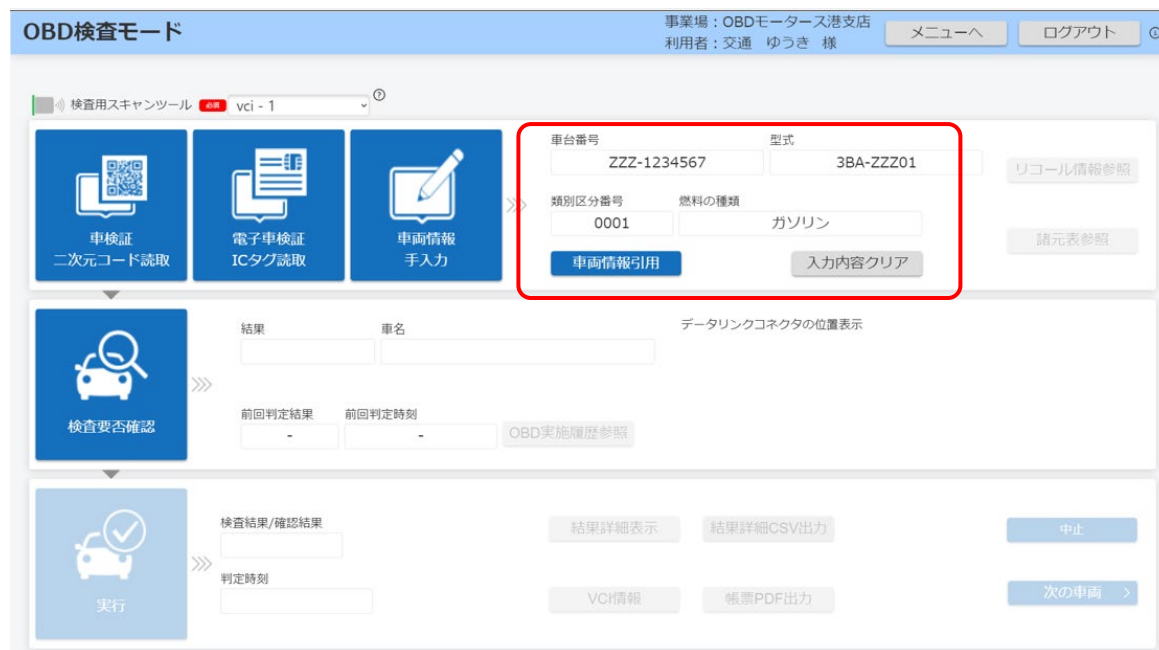
①② (QR2)、③④⑤ (QR3)の順に、二次元コードを読み取ります。

①、②の二次元コードを読み取った後、「確定」を押すと、読み取ったコードがアプリに登録されます。

！ ご注意

- 読み取りに失敗した場合、「確定」を押した後にエラーメッセージが表示されます。メッセージに従って、操作をやり直してください。
エラーの詳細については、📖「9.2 エラーメッセージと対処方法」を参照してください。
- 読取モード2を利用する際は、半角入力の設定にしてください。
- 読み取った情報が文字化けしてしまう場合は、📖「7.11 読取モード2で車検証二次元コードの情報が文字化けするとき」を参照してください。

読み取った車両情報が登録されると《OBD 検査モード》画面に戻り、以下のように、入力した情報が反映されます。



OBD検査モード

事業場: OBDモータース港支店
利用者: 交通 ゆうき 様

メニューへ ログアウト

検査用スキャンツール vci - 1

車検証二次元コード読取

電子車検証ICタグ読取

車両情報手入力

車台番号 ZZZ-1234567 型式 3BA-ZZZ01

類別区分番号 0001 燃料の種類 ガソリン

車両情報引用 入力内容クリア

リコール情報参照

諸元表参照

検査要否確認

結果 車名

データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 前回判定時刻

OBD実施履歴参照

実行

検査結果/確認結果

判定時刻

結果詳細表示 結果詳細CSV出力

中止

VCI情報 帳票PDF出力

次の車両 >

以上で、「読取モード 2」に対応する二次元コードリーダを使用した「車検証二次元コード読取」の操作は完了です。

7.4 車台番号に漢字が記載されているとき（職権打刻）

電子車検証または車検証等の車台番号に漢字が使用されているときは、アプリの「職権打刻」を選択して車台番号を入力します



メモ

職権打刻とは、自動車の車台番号が腐食などにより識別困難となった場合に、運輸支局等の職権で車台番号を打刻することです。

例:国[01]xxxxx、東[41]xxxxx 東、大[61]xxxxx 大(xxxxx は数字)

1. 《車両情報手入力》画面で「職権打刻」を押す

車両情報手入力

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号^① 必須 職権打刻

初度登録年月または初度検査年月^① 必須 ☐ なし ☒ あり 令和 年 月

型式^② 必須 改造車等^①

類別区分番号^② 必須 ☐ なし ☒ あり

燃料の種類^① 必須 選択してください

閉じる 確定

《職権打刻入力》画面が表示されます。

職権打刻入力

職権打刻を入力してください。

車台番号

国 北海道 東北 関東 北信 中部 近畿 中国 四国 九州 沖縄 札 函 旭 室 釧 帯 北

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

一文字削除

閉じる クリア 確定

2. 車台番号を入力して確定する

No.	項目	説明
①	車台番号	各ボタンで入力した情報が表示されます。この欄の内容が、電子車検証または車検証等の車台番号の記載と同じ状態になるように入力します。
②	国	車台番号に「国」が記載されている場合、このボタンを押します。
③	運輸局	車台番号に「国」が記載されていない場合は、職権打刻の文字に応じた運輸局を選択します。 運輸局と運輸支局の略字（漢字）対応については、📖「9.3 運輸局・運輸支局一覧」を参照してください。
④	運輸支局	③で運輸局を選択した後、運輸支局を選択します。運輸支局を選択すると、漢字と[数字]のセットが表示されます。 例)「関東」を押して、「神」を押した場合 車台番号 神[42]神 運輸局と運輸支局の略字（漢字）対応については、📖「9.3 運輸局・運輸支局一覧」を参照してください。
⑤	数字	車台番号の一連番号部分を入力するときに押します。数字は、自動的に運輸支局の最後の漢字の前に挿入されます。（「国」の場合は末尾に挿入） 例)「1」「2」「3」「4」「5」を続けて押した場合 車台番号 神[42]12345神
⑥	一文字削除	⑤で挿入した数字を1文字削除します。

No.	項目	説明
⑦	閉じる	入力した車台番号を確定せず、この画面を閉じます。
⑧	クリア	車台番号（①）の内容をすべて削除します。
⑨	確定	入力した車台番号を確定して、この画面を閉じます。

「確定」を押すと、入力した車台番号を反映して《車両情報手入力》画面に戻ります。




メモ

車台番号は、全角 1 文字 + [半角数字 2 桁] + 半角数字 + 全角 1 文字（「運輸局」で「国」を選択した場合、末尾の全角 1 文字はなし）の形式で入力してください。

以上で、職権打刻による車台番号の入力の操作は完了です。

7.5 「セッションタイムアウト」が表示されたとき

アプリにログインしたまま一定時間操作しないと、以下の《セッションタイムアウト》画面が表示されます。

「ログイン画面へ」を押して再度ログインを行うか、「ログアウト」を押してアプリを終了させてください。



7.6 アプリをインストールしたいとき

検査用スキャンツールを新規導入または買い替えをしたときには、クライアント証明書およびアプリをインストールする必要があります。これらは、管理責任者または統括管理責任者が使用できる利用者管理システムを経由して行う必要があります。これらの実施方法については、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照してください。

7.7 アプリが起動できないとき

インストール済みのアプリが起動できないときは、以下を確認してください。

- 必要なソフトウェア（.NET Framework と Microsoft Visual C++）がインストールされているか
詳細については、「■アプリの動作環境」（P. 12）を参照してください。

7.8 アプリにログインできないとき

アプリにログインできない（ログイン画面でエラーが発生する）ときは、以下を確認してください。

- 端末のインターネット接続が切断されていないか
詳細については、「■アプリで OBD 検査を行うための条件」（P. 12）を参照してください。
- クライアント証明書がインストールされているか
クライアント証明書のインストールについては、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- クライアント証明書の有効期限が過ぎていないか
詳細については、「7.10 クライアント証明書の有効期限が切れたとき」を参照してください。

7.9 誤って OBD 確認で検査をしてしまったとき

指定工場の完成検査において、OBD 検査モードで検査すべきところを OBD 確認モードで検査してしまったときは、メニュー画面に戻り、OBD 検査モードを選択したうえで検査をやり直してください。

7.10 クライアント証明書の有効期限が切れたとき

クライアント証明書には有効期限があります。クライアント証明書の有効期限が近付くと、「お知らせ」で通知されます。有効期限のお知らせが通知された場合、クライアント証明書を更新してください。クライアント証明書の更新は、有効期限内、有効期限切れ後のどちらでも可能です。

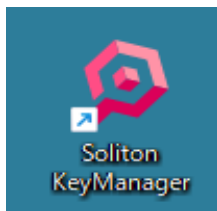
！ ご注意

お使いの Soliton KeyManager のバージョンにより、手順が異なります。
インストールしているバージョンをご確認のうえ、以下の手順を実施してください。

- Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合 (p.86)
- Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合 (p.90)

Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合

1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する

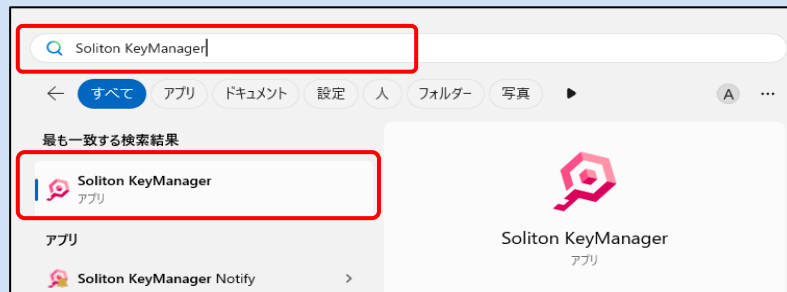


Soliton KeyManager が起動します。



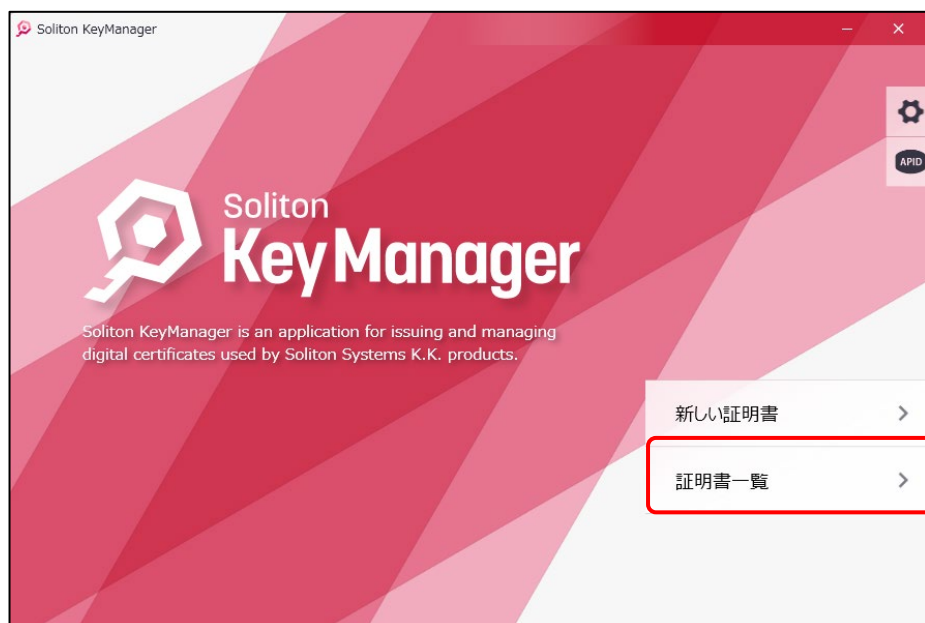
メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。

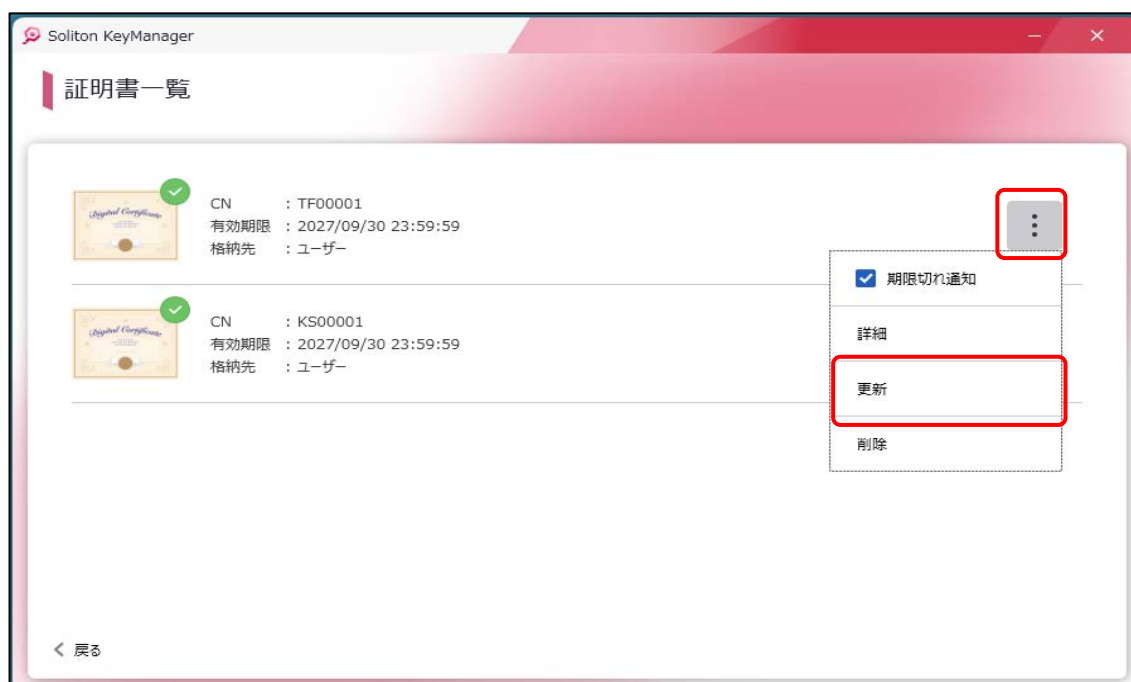


- Soliton KeyManager が見つからない場合は、端末から削除されているおそれがあります。再インストールが必要なため、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、Soliton KeyManager のインストールを行ってください。

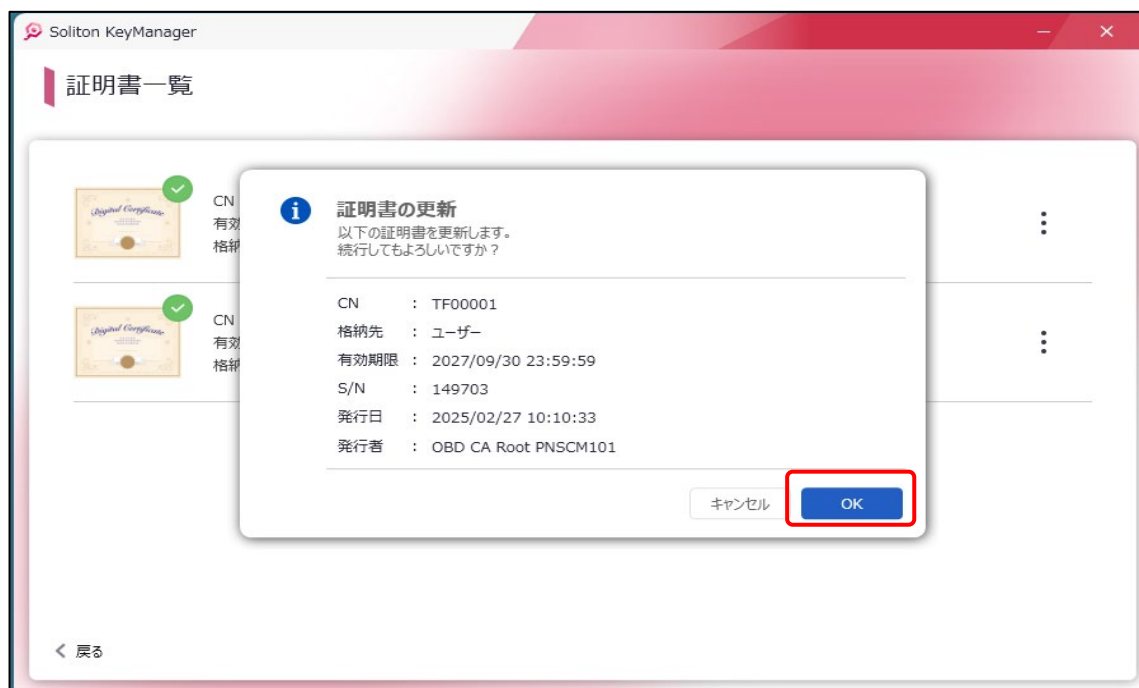
2. 「証明書一覧」を押す



3. 更新する証明書の「…」を押し「更新」を選択する



4. 確認画面で「OK」を押す



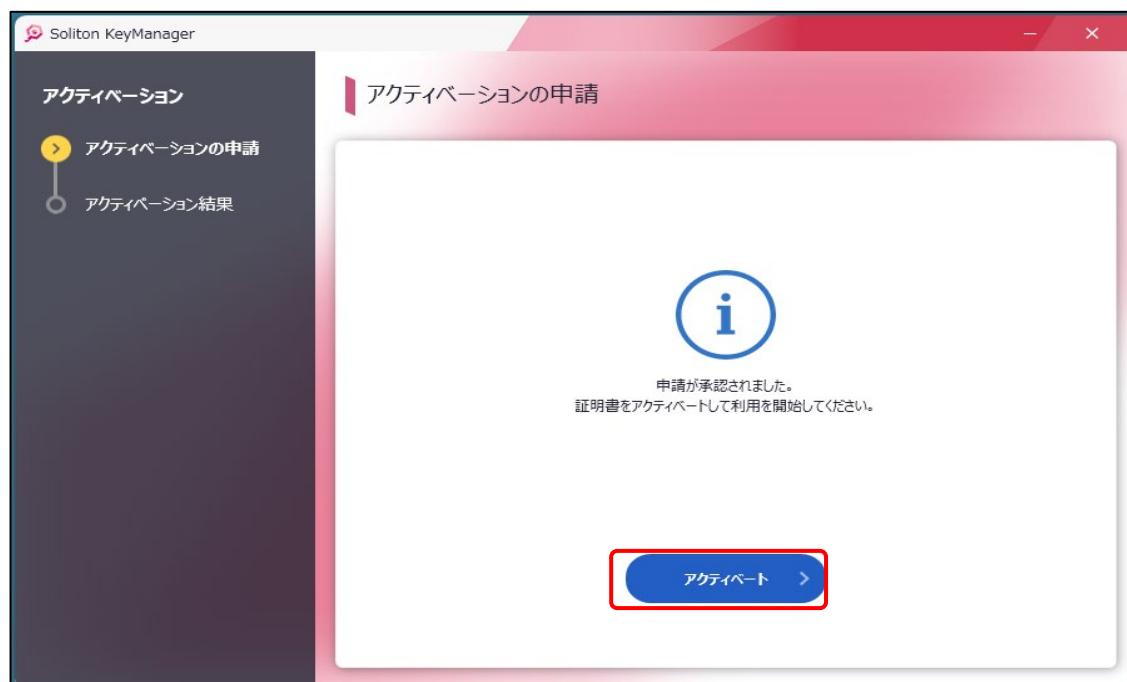
5. パスワードを入力し、「次へ」を押す



項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーID と同じです。

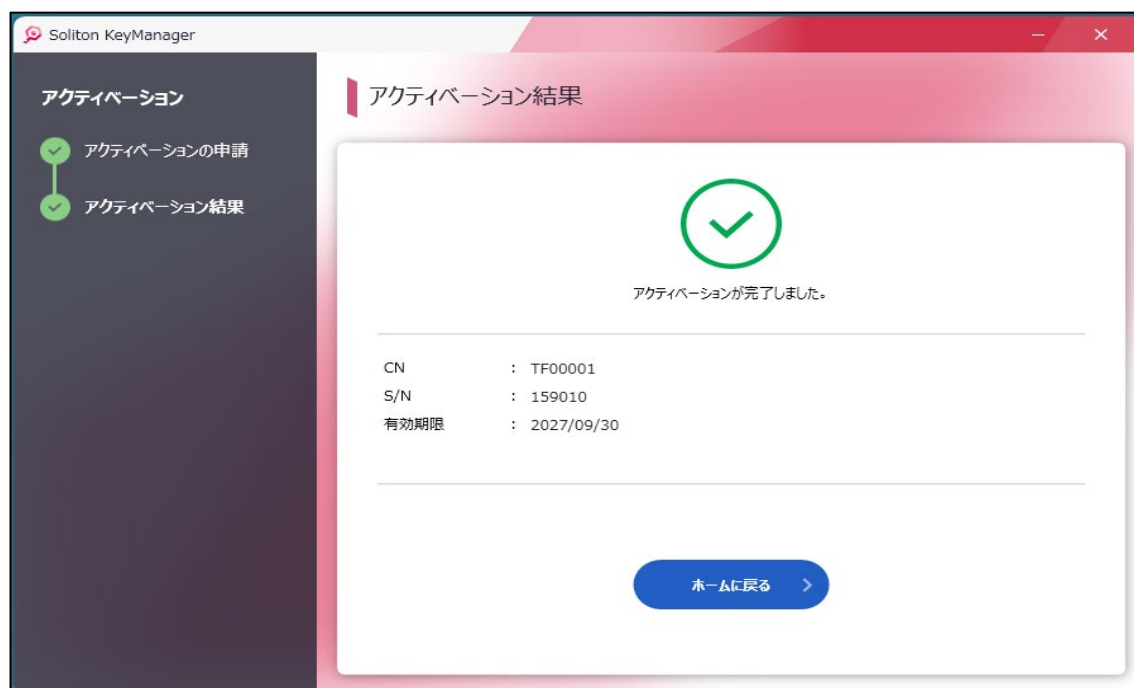
処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

6. 「アクティベート」を押す



処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

7. アクティベーション完了の画面が表示されることを確認する

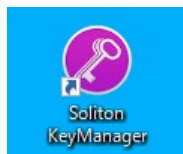


「ホームに戻る」を押すと、ホーム画面に戻ります。

以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

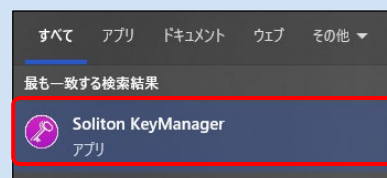
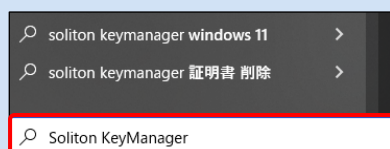
Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合

1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



メモ

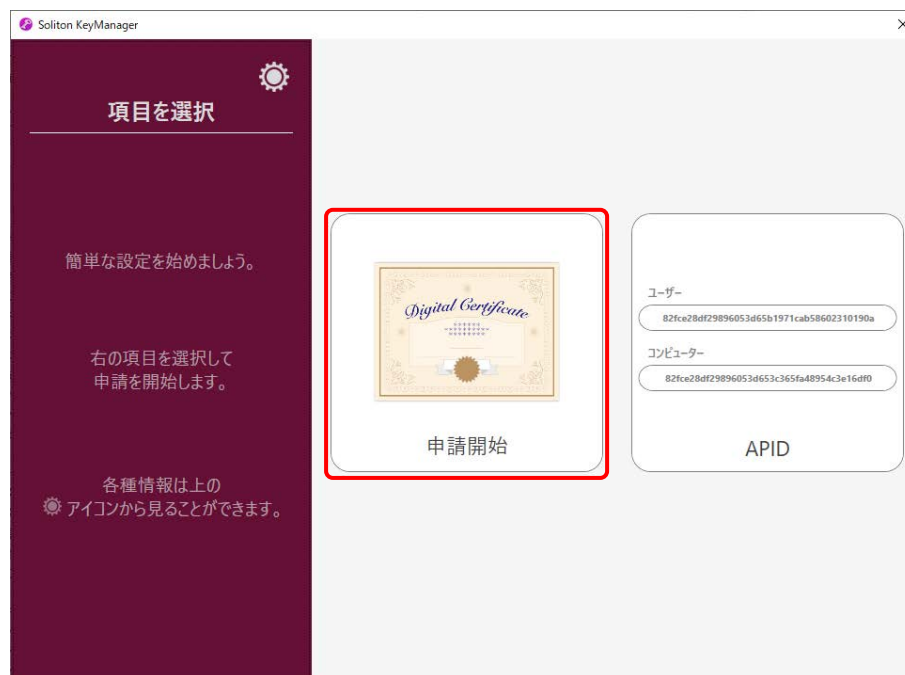
- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。



- Soliton KeyManagerが見つからない場合は、端末から削除されているおそれがあります。再インストールが必要なため、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、Soliton KeyManager のインストールを行ってください。

Soliton KeyManager が起動します。

2. 「申請開始」を押す



3. 更新する証明書の「申請」を押す

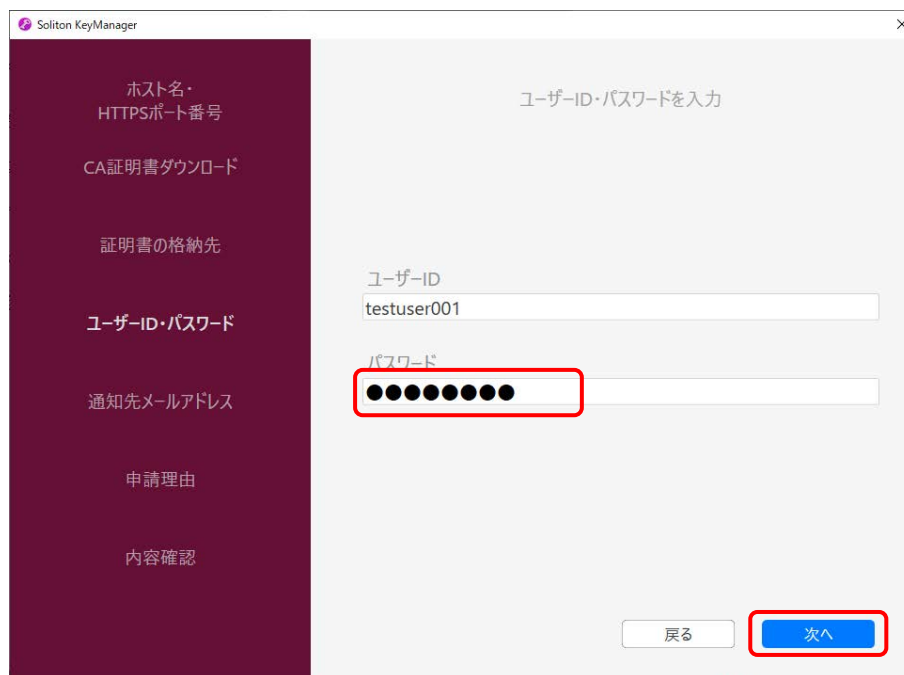
【有効期限内の場合】



【有効期限切れの場合】



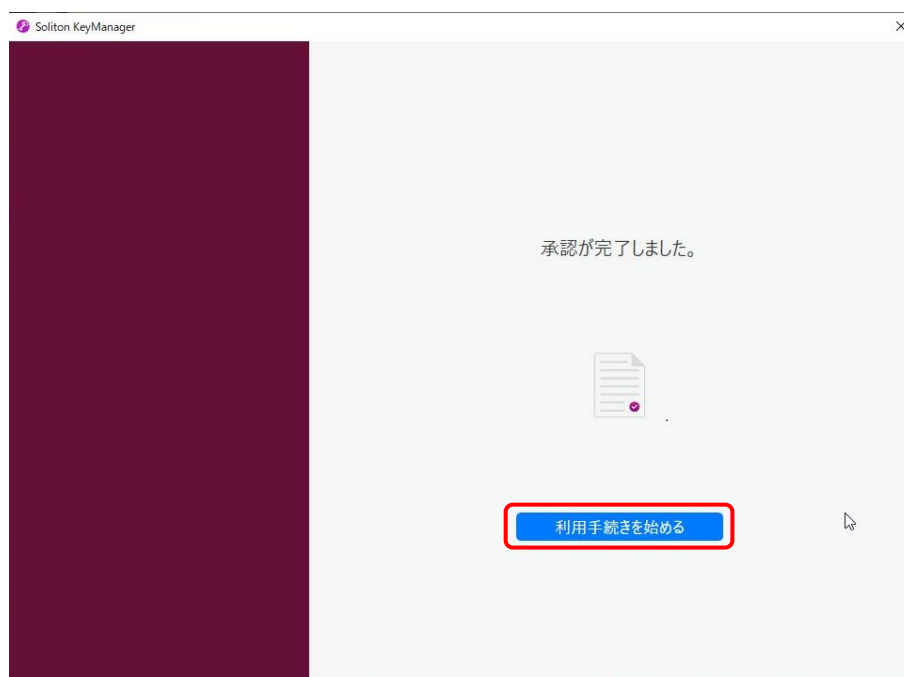
4. パスワードを入力し、「次へ」を押す



The screenshot shows the Soliton KeyManager login window. On the left is a dark sidebar with menu items: 'ホスト名・HTTPSポート番号', 'CA証明書ダウンロード', '証明書の格納先', 'ユーザーID・パスワード', '通知先メールアドレス', '申請理由', and '内容確認'. The main area is titled 'ユーザーID・パスワードを入力'. It contains two input fields: 'ユーザーID' with the text 'testuser001' and 'パスワード' with masked characters. A red rectangle highlights the password field. At the bottom right, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next), with the '次へ' button highlighted by a red rectangle.

項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーID と同じです。

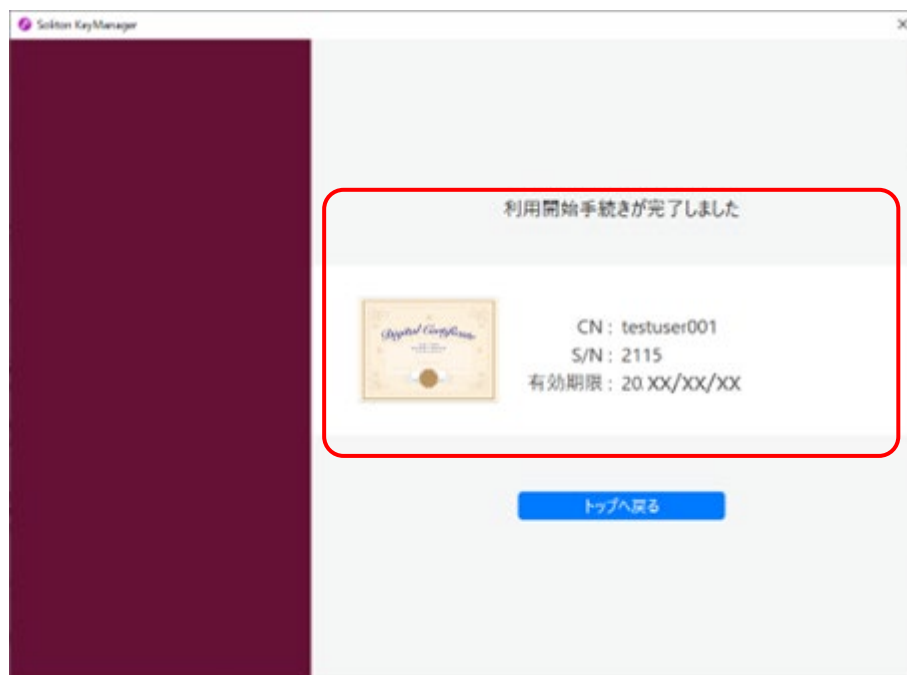
5. 「利用手続きを始める」を押す



The screenshot shows the Soliton KeyManager confirmation screen. The main area displays the message '承認が完了しました。' (Approval is complete.) above a document icon. At the bottom, there is a blue button labeled '利用手続きを始める' (Start using), which is highlighted by a red rectangle.

6. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、アプリ「NetAttest RA Client Admin Module(x86)」による変更の許可を求められた場合「はい」を押す

7. 手続き完了画面が表示されることを確認する



以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

7.11 読取モード 2 で車検証二次元コードの情報が文字化けするとき

特定 DTC 照会アプリで読取モード 2 を使用して車検証二次元コードを読み取った際に、情報が文字化けするときは、以下を確認してください。



メモ

文字化けしているかどうかは、以下の図をもとに確認してください。

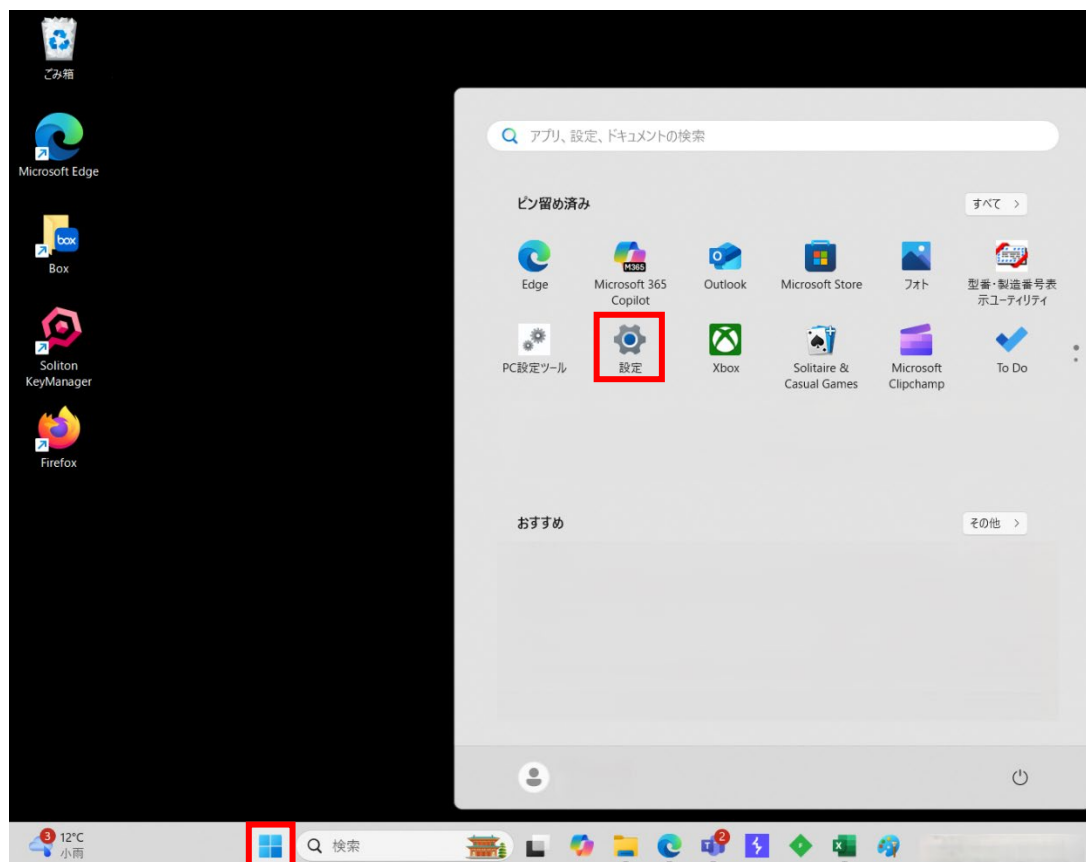
- 文字化けしている場合

車検証二次元コード (二次元コード2)
2/7/・@ROO・WTQP// NHW20-TEST-SNO1010/1NZ-3CM/1

- 正常に読み取れている場合

車検証二次元コード (二次元コード2)
/品川 399さ1234 /1/ NHW20-TEST-SNO1010/1NZ-3CM/1

1. 「Windows」 ボタンを押し、「設定」を押す



2. Windows の設定画面の検索ボックスに「IME」と入力し、表示された「日本語 IME 設定」を押す



3. Microsoft IME の「全般」を押す

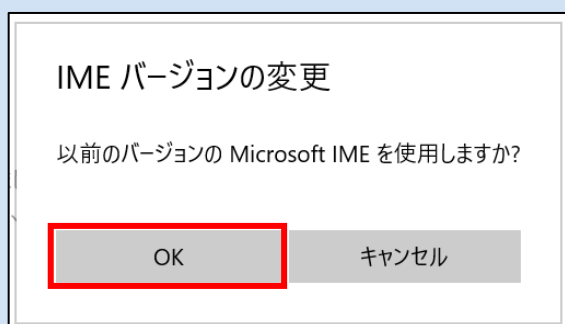


4. 画面の最下部までスクロールし、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」を押して「オン」の状態にする



メモ

変更時に以下のポップアップが表示された場合、「OK」を押してください。



5. 特定 DTC 照会アプリで読取モード 2 を使用して車検証二次元コード読取時に読取した情報が文字化けしないことを確認する

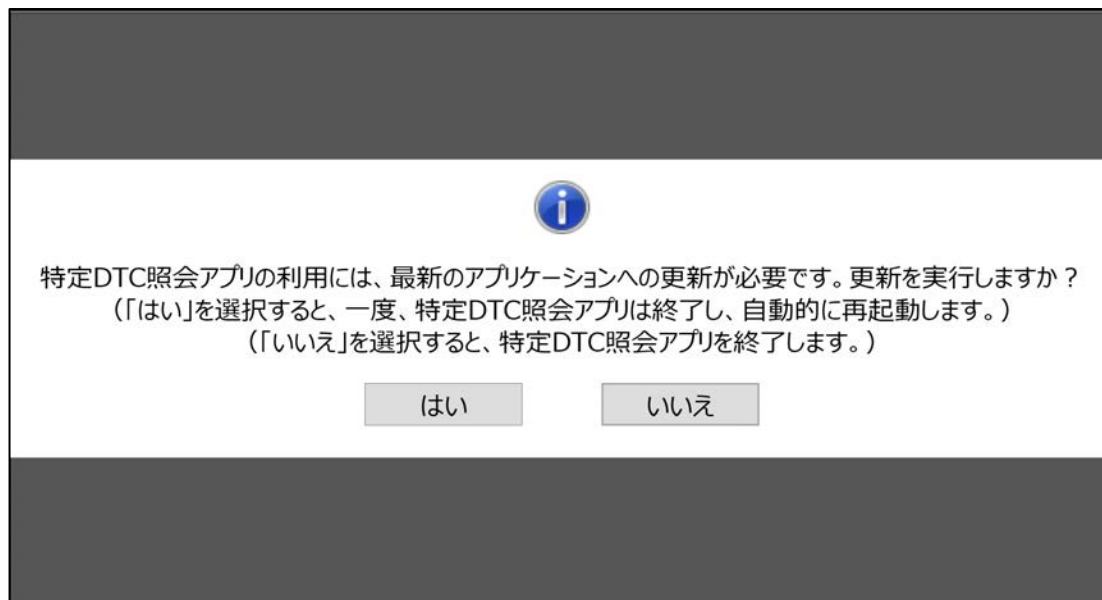
7.12 アプリをアップデートしたいとき

バージョンアップが必須の場合

画面の表示に従ってアップデートを行ってください。

「はい」を選択すると、特定 DTC 照会アプリは終了し、自動的に再起動します。

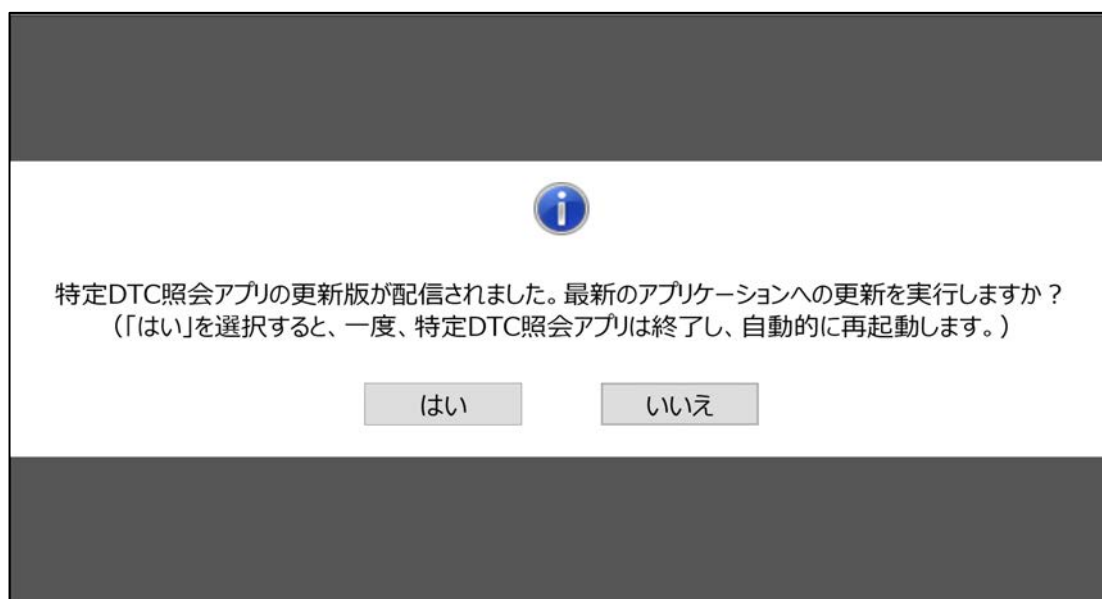
「いいえ」(アップデートしない)を選択すると、アプリは起動できません。



バージョンアップが任意の場合

画面の表示に従ってアップデートを行ってください。

「はい」を選択すると、特定 DTC 照会アプリは終了し、自動的に再起動します。



7.13 使用した検査用スキャンツールの情報を確認したいとき

OBD 検査で使用した検査用スキャンツールの型式等、詳細な情報を確認することができます。
確認したい場合は、「VCI 情報」を押してください。



検査用スキャンツールの情報が表示されます。



メモ

検査用スキャンツールが認定されているかの確認方法については OBD 検査ポータル
の、「OBD 検査で使用する機器」に掲載しています。

《OBD 検査ポータル》

検査の実施準備 / OBD 検査で使用する機器

<https://www.obd.naltec.go.jp/preparation/device/#other-device>

7.14 『車両との通信ができませんでした。』のメッセージが表示されたとき

OBD 検査実施後、「車両との通信ができませんでした。」とメッセージが表示された場合は、「詳細」リンクを押して、表示される案内に沿って以下の操作を行ってください。

The screenshot shows the 'OBD検査モード' (OBD Inspection Mode) screen. At the top, it says '事業場: OBDモータース港支店' and '利用者: 交通 ゆうき 様'. A message bar at the top states: '車両との通信ができませんでした。(詳細) エンジン動作状況や検査用スキャンツールの差込状況を確認してください。' (Communication with the vehicle failed. (Details) Please check the engine operation status and the connection status of the inspection scanner tool). Below this, there are three main buttons: '車検証 二次元コード読取' (Vehicle License 2D Code Reading), '電子車検証 ICタグ読取' (Electronic Vehicle License IC Tag Reading), and '車両情報 手入力' (Vehicle Information Manual Entry). To the right, there are input fields for '車台番号' (Chassis Number) 'ZZZ-1234567', '型式' (Model) '3BA-ZZZ01', '類別区分番号' (Classification Number) '0001', and '燃料の種類' (Fuel Type) 'ガソリン' (Gasoline). There are also buttons for '車両情報引用' (Reference Vehicle Information) and '入力内容クリア' (Clear Input Content). On the far right, there are buttons for 'リコール情報参照' (Refer to Recall Information) and '諸元表参照' (Refer to Specification Table).

- 車両の原動機を始動している（ハイブリッド車、電気自動車は READY にしている）ことを確認してください。
- 検査用スキャンツールの接続端子とデータリンクコネクタとの隙間に異物が混入していないか確認してください。
- データリンクコネクタに検査用スキャンツールの接続端子が確実に差し込まれているか確認してください。

7.15 検査用スキャンツールに関するメッセージが表示されたとき

OBD 検査実施後、「お使いの検査用スキャンツールは認定されていない可能性があります。」とメッセージが表示された場合は、「詳細」リンクを押して、内容を確認してください。

The screenshot shows the 'OBD検査モード' (OBD Inspection Mode) interface. At the top, it displays '事業場: OBDモータース港支店' and '利用者: 交通 ゆうき 様'. A yellow warning banner at the top states: 'お使いの検査用スキャンツールは認定されていない可能性があります。' (Your inspection scan tool may not be certified). A red box highlights a '(詳細)' (Details) link next to the message. Below the banner, there are three main sections: '検査用スキャンツール' (Inspection Scan Tool) with a dropdown menu showing 'vci - 1', and two columns of input fields for vehicle information. The left column includes '車台番号' (Chassis Number) 'ZZZ-1234567', '型式' (Model) '3BA-ZZZ01', '類別区分番号' (Classification Number) '0001', and '燃料の種類' (Fuel Type) 'ガソリン'. The right column has buttons for 'リコール情報参照' (Refer to Recall Information), '車両情報引用' (Refer to Vehicle Information), '入力内容クリア' (Clear Input Content), and '諸元表参照' (Refer to Specification Table). On the far left, there are three icons for '車検証 二次元コード読取' (Vehicle License 2D Code Reading), '電子車検証 ICタグ読取' (Electronic Vehicle License IC Tag Reading), and '車両情報 手入力' (Vehicle Information Manual Entry).

このメッセージが出たら、一般社団法人日本自動車機械工具協会の HP にて、お使いの検査用スキャンツールが認定されているかどうかをご確認ください。

認定されていない（認定されているものと、型式、ドライバ・バージョン、ファームウェア・バージョンのいずれかが異なる）

お使いの検査用スキャンツールは、ご利用できません。

認定されている場合（OBD 検査システムに型式またはバージョンの情報がまだ登録されていない）

認定されてから間もないため、OBD 検査システムに型式またはバージョンの情報がまだ登録されていない状態です。

そのまま OBD 検査および OBD 確認にご利用いただけます。

なお、OBD 検査システムに登録されるまでの間は、検査場への持込検査の際の OBD 検査省略はされませんのでご了承ください。（およそ 3 週間程度で登録されます）

7.16 車両情報を引用する

過去に OBD 検査可否確認を行った車両については、入力した車両情報を引用して車両情報入力に利用することができます。

以下にあてはまる車両については、引用する情報として選択することができます。

- 過去 7 日間に OBD 検査可否確認を実施している車両
- OBD 検査可否確認を実施した場所が自分の事業場である場合

1. 「車両情報引用」を押す

The screenshot shows the 'OBD検査モード' (OBD Inspection Mode) interface. At the top, it displays '事業場: OBDモータース港支店' and '利用者: 交通 ゆうき 様'. Below this, there are three main buttons: '車検証 二次元コード読取', '電子車検証 ICタグ読取', and '車両情報 手入力'. The '車両情報 手入力' button is highlighted with a red box. To the right of these buttons, there are input fields for '車台番号' (Vehicle Number), '型式' (Model), '類別区分番号' (Category Number), and '燃料の種類' (Fuel Type). Below these fields, there are buttons for 'リコール情報参照' (Recall Information Reference), '諸元表参照' (Specification Table Reference), and '入力内容クリア' (Clear Input Content). At the bottom, there are buttons for '検査可否確認' (Check Eligibility Confirmation), '検査結果/確認結果' (Inspection Result/Confirmation Result), '判定時刻' (Judgment Time), '結果詳細表示' (Detailed Result Display), '結果詳細CSV出力' (Detailed Result CSV Output), '中止' (Cancel), 'VCI情報' (VCI Information), '帳票PDF出力' (Form PDF Output), and '次の車両' (Next Vehicle).

《車両情報引用》画面が表示されます。

2. 《車両情報引用》画面で、引用したい車両情報の「引用」を押す

The screenshot shows the '車両情報引用' (Vehicle Information Reference) dialog box. It contains a table with the following data:

No.	検査可否確認時刻	車台番号	型式	初度登録年月	類別	燃料の種類	検査種別	操作
1	2024/11/01 12:30	ZZZ-1234567	3BA-ZZZ01	令和5年12月	0001	ガソリン	検査	引用
2	2024/11/01 11:00	ZZZ-2345678	3BA-ZZZ02	令和5年12月	0001	ガソリン	検査	引用
3	2024/11/01 10:35	ZZZ-3456789	3BA-ZZZ99	令和5年12月	-	ガソリン	検査	引用
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

The '引用' (Reference) button in the '操作' column is highlighted with a red box. At the bottom of the dialog box, there are buttons for '閉じる' (Close) and navigation arrows.

《車両情報手入力》画面が表示されます。

3. 《車両情報手入力》画面にて、修正が必要な項目を入力する

×

車両情報手入力

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号[?] 必須
ZZZ-1234567

職権打刻

初度登録年月または初度検査年月[?] 必須
☐ なし ☒ あり 令和 5 年 12 月

型式[?] 必須
3BA-ZZZ01

改造車等[?]

類別区分番号[?] 必須
☐ なし ☒ あり 0001

燃料の種類[?] 必須
ガソリン

閉じる

確定

以降は、「■電子車検証または車検証等の情報をキーボードなどにより入力する場合」の手順 2. (P.44) を参照してください。

7.17 セッションタイムアウトのメッセージが表示された場合

セッションタイムアウトまでの残り時間の通知として、以下のようなメッセージが表示される場合があります。

セッションタイムアウトとなった場合は、再度ログインをする必要があります。車両情報を再度入力いただく場合があるため、メッセージに沿って対応をしてください。

セッションタイムアウトまでの残り時間が 5 分未満であった場合

一定時間サーバとの通信が行われないと、操作途中であってもセッションタイムアウトになります。

The screenshot shows the '車検証二次元コード読取' (Vehicle Inspection 2D Code Reading) screen. At the top, it says '事業場: テスト実施場所' and '利用者: テストユーザー 様'. There are links for 'メニューへ' and 'ログアウト'. A red box highlights a message: '一定時間サーバとの通信が行われなかったため、まもなくセッションがタイムアウトします。再度ログインをお願いします。' (Due to no communication with the server for a certain period, the session will timeout soon. Please log in again.). Below this, there are instructions to select a reading mode and enter 2D codes. On the right, there is a diagram of a vehicle inspection card with QR codes and a red arrow pointing to the QR2 code.

セッションタイムアウトまでの残り時間が 0 分であった場合

既にセッションタイムアウトとなっていますので、再度ログインしてください。

The screenshot shows the same '車検証二次元コード読取' screen. A red box highlights a message: '一定時間サーバとの通信が行われなかったため、セッションがタイムアウトしています。引き続きご利用いただくためには、再度ログインをお願いします。' (Due to no communication with the server for a certain period, the session has timed out. To continue using the system, please log in again.). The rest of the screen content is identical to the previous screenshot.

7.18 認証コードが届かないとき

しばらく経っても認証コード送信メールが届かない、もしくは認証コードの有効期限が切れた場合、認証コードを再送してください。

1. 「認証コード再送」を押す



The screenshot shows a web interface for resending an authentication code. At the top right is a '終了' (End) button. The main content area has a white background with blue text. It starts with '以下のメールアドレスに認証コードを送信しました。' (We have sent the authentication code to the following email address.) followed by 'U****@abc.com'. Below this is a section for 'メールを受信された方' (If you received the email) with instructions to enter the code and press OK. A text input field shows '認証コード: 0000 W-'. Another section, 'メールを受信できない方' (If you cannot receive the email), lists possible reasons: the email address is not in the list, the email is blocked, or the email is in the spam folder. It also provides a contact email: '送信元アドレス: obd-info@epti-mail.naltec.go.jp'. A red box highlights the '認証コード再送' (Resend authentication code) button. At the bottom are '戻る' (Back), 'スキップ' (Skip), and 'OK' buttons. A '利用規約' (Terms of Use) link is at the very bottom.

2. 「再送」を押す



The screenshot shows a confirmation dialog box titled '認証コード再送' (Resend authentication code). It contains the text: '認証コードを再送します。' (Resending the authentication code.), '再送には時間がかかる場合があります。' (It may take time to resend.), and 'なお、前回の認証コードは、無効となります。' (Also, the previous authentication code is invalid.). At the bottom are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '再送' (Resend), with the '再送' button highlighted by a red box.

《認証コード入力》画面に戻ります。



ご注意

上記の方法で問題が解決できない場合は、OBD 検査ポータルをよくある質問を確認してください。